



学校だより

令和7年3月3日

江戸川区立松本小学校

閉校に寄せて 校長 吉田 佳代

春めいた陽気に一気に変わり、職員室の隣りに咲いている白梅のよい香りが漂う季節となりました。

3月1日(土)は、本校の閉校式典でした。子どもたちの素晴らしい姿を動画で後日配信いたしますので、ぜひご覧ください。また、僭越ですが、式辞の一部を掲載させていただきます。閉校まであとわずかですが、どうぞよろしくお願いたします。

【閉校式典 式辞】

「松本小学校がなくなる。」私が初めてこのことを聞いたのは、開校50周年記念式典の1週間前でした。溢れる思いを胸に秘めて、「何としてもこの式典を成功させよう。」と決意したあの日を、今でも鮮やかに思い出することができます。あれからあっという間に時が経ち、とうとう今月末で閉校を迎えます。

本日はご多用の中、江戸川区長 斉藤 猛様、江戸川区教育委員会教育長 蓮沼 千秋様、江戸川区議会議長 藤澤 進一様をはじめとする多くのご来賓の皆様にご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

松本小学校は、昭和47年9月1日、児童数584名、17学級で開校いたしました。以来、52年間、地域の発展と共に歴史を積み重ねてまいりました。これもひとえに、地域、保護者の皆様、歴代の校長先生、教職員の皆様のご尽力の賜物と、心より感謝申し上げます。

このたび、本校は52年の歴史を閉じ、新しい学校に生まれ変わることとなりました。新中川のほとり近くで、梨や柿など、17種類の実のなる木が百本以上ある豊かな自然に恵まれた学校を閉じることに、惜別の念に堪えません。また、50周年記念を契機に始めた双子のヤギ「よつば」「つばき」の飼育も、本校の自然環境があってこそその取組でした。

本校の児童は、明るく素直で、屈託のない笑顔で、毎日を元気に過ごしています。その力は、間違いなくこれらの取組が基盤となり、主体的に行動する活力につながっています。昨年5月に発足した「閉校・児童実行委員会」では、総勢54名の児童が「松本小学校のために、何かしたい」と思いをもって集まってくれました。児童なりに、閉校を受け止めて前へ進む姿に、こみ上げるものがありました。

昨年10月のある日、私が本棚を整理していたところ、開校30周年記念誌に寄せた初代校長の手紙が出てきました。僭越ながら、一部を読ませていただきます。

私は初代校長の小林ふみ子です。昭和47年8月1日から昭和51年3月まで3年7ヶ月在任いたしました。松本小学校は私にとっては、最も懐かしく印象深い学校です。それは、初代校長として情熱を注ぎ、真剣に学校の基礎作りにも惜しみない努力を注いだ学校だからです。～(省略)～

初代校長小林ふみ子先生の松本小学校への思いは、6枚にわたって、したためられていました。小林ふみ子校長の願いが届き、今年度は、梨だけではなく、柿、みかんの実がそれぞれ千個以上も実りました。改めて、人の思いは、教育者の思いは、こうやって受け継がれていくものなのだ、と心を強く打たれました。初代校長から最後の校長の私への手紙と受け止め、我々教育者は、「よりよい学校づくり」に邁進していかないと決意を新たにしました。

令和7年度から、「鹿骨松本小学校」として、新たな歴史の一步を踏み出します。いつの時代も、「よりよい学校を創りたい」という教育者の思いは、未来永劫受け継がれていきます。本校で培ってきた児童の力が、新校でもきっと開花していきたくらうと、大いに期待しております。児童のこれから進む道が、これまで以上に輝く道になることを願い、式辞といたします。

令和7年3月1日 江戸川区立松本小学校 第十五代校長 吉田 佳代

ウィンタースクール “ビフォーアフター”

5年担任

ウィンタースクールを通して、児童はとて大きく成長しました。1点目は話の聞き方です。話している人に目を向け、頷いて真剣に聞く姿をたくさんの方に褒めていただきました。また、直前まで楽しく遊んでいても、誰かが話す時間になると一瞬で静かになり、メリハリのあるその態度に、引率の先生方も驚いていました。2点目は挨拶やお礼を自分から言えるようになったことです。これまでは恥ずかしがって、自分から話せなかったり声が小さかったりしていました。しかし、集団生活をする中で、感謝を行動で表すこと、言葉でコミュニケーションをとることの大切さに改めて気付くことができました。

保護者の皆様には事前の準備から送り迎えまで、たくさん場面でご協力いただき、本当にありがとうございました。ウィンタースクールでの学びを忘れることなく、最高学年に向けて更なる成長につなげられるよう、あと一か月丁寧に指導していきます。

輝く明日へ

6年担任

卒業まで残りわずかとなりました。6年生にとっては、小学校生活の締めくくりの時期です。6年間で、学習や行事を通して多くのことを学び、心も体も大きく成長しました。最上級生として立派に下級生を引っ張り、手本となる姿はとて頼もしく、日々の成長を感じることができました。ここまでお子さんを支え、励ましてこられた保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

さて、卒業は、一つの節目であり新たなスタートの第一歩です。中学校では、新しい環境の中で、多くの出会いや挑戦が待っています。期待と共に不安を感じることもあるかもしれませんが、これまで培ってきた経験や努力は、これからの成長につながる大切な財産です。ぜひ、お子さんの頑張りを認め、自信をもって前へすすめるよう、今後も温かく見守っていただけると幸いです。

残りの小学校生活が、お子さんにとって充実した時間となるよう、教職員一同、精一杯指導していきます。卒業までの一日一日を大切に、感謝の気持ちをもって過ごせるよう、引き続きご家庭でも励ましの声掛けをよろしくお願いいたします。

3月の行事予定

※「SC」はスクールカウンセラーの先生、
「ALT」は外国人英語科指導助手の先生の来校日です。

A 時程：4時間…13時25分 5時間…14時30分 6時間…15時20分
B 時程：4時間…13時25分 5時間…14時10分
C 時程：3時間…11時20分 4時間(給食なし)…12時10分 4時間(給食あり)…13時
★放課後補習教室 ◇遊び場開放 ▲ALT ㊟フッ化物洗口

	曜日	全学年にかかわる行事	時程	各学年の時程・学年の行事											
				※学年に書かれた数字は、授業時数(何時間目まで授業があるか)を示しています。											
				第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年						
3/1	土	閉校記念式典		3		3		3		3		3		3	
2	日	◇													
3	月	安全指導	A	5		5		5	★	5	委員会(代表)	6	委員会	6	委員会
4	火	心のごはん 6年生を送る会	B	5		5	★	6		6		6		6	
5	水		B	4		4		4	★	4		4		6	感謝の集い
6	木		A	5		6		6	▲	6	▲(4-2)	6	▲ ★	6	
7	金	㊟	B	5		5		5		5		5		5	★
8	土														
9	日	◇													
10	月		A	5		5		5	★	5		5		5	
11	火		A	5		5		6		6		6		6	
12	水	集団下校	A	5		5		5		5		5		5	
13	木		A	5		6		6	▲	6	▲(4-2)	6		6	バイキング給食 ▲
14	金	SC ㊟	A	5		5		5		6		6		6	
15	土														
16	日	◇													
17	月	大掃除週間始	A	4		4		4		4		4		4	
18	火		B	4		4		4		4		6	卒業式予行	6	卒業式予行
19	水	誕生日給食 子どもたちとお別れ会	A	4		4		4		4		4		4	
20	木	春分の日◇													
21	金	給食終 ㊟ 大掃除週間終	A	5		5		5		5		6	卒業式前日準備	5	
22	土														
23	日	◇													
24	月	卒業式										2	卒業式	2	卒業式
25	火	修了式	C	4		4		4		4		4			
26	水	春季休業日始													
27	木														
28	金														
29	土														
30	日														
31	月														

※3月の避難訓練は、児童への日時予告なしで行います。

※来年度4月から使用する鹿骨松本小学校の校帽を、3月6日(木)に配布します。(欠席の児童については、翌日以降に配布します。)絶対になくさないよう、ご家庭での保管をお願いします。

※3月5日(火)は、感謝の集いのため、1～5学年は4時間授業(13時25分頃下校)となります。

※3月18日(火)は、卒業式予行のため、1～4学年は4時間授業(13時25分頃下校)となります。

※3月24日(月)は、卒業式のため、1～4学年は休業日となります。